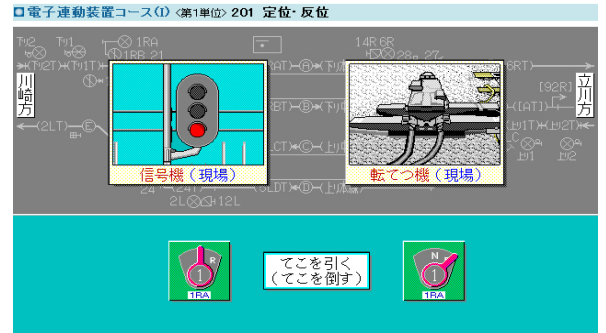


電子連動装置コース (I)



安全で確実な列車運行を実施するために不可欠な連動の基礎理論を学ぶコース。CGやナレーション、映像を組み合わせることで、電子連動装置の基本概念をわかりやすく学習することができます。複雑な「てこ」操作や列車の運行についてはシミュレーションによって臨場感をもって習得していきます。ケースごとに問題を解きながら学習を進めるので、応用力や状況対応力を養うことができるコースです。

特色

- 安全で確実な列車運行を実施するために不可欠な連動装置に関する基本的な知識を習得し、あわせて電子連動装置の概要が習得できます。
- 連動図表を実際にもちいて、CGや音声、映像を組み合わせ、連動の基本概念をわかりやすく説明していきます。
- 複雑な「てこ」操作や列車の運行などをシミュレーションしながら、臨場感をもって学びます。
- ケースごとに問題を解きながら学習を進めていくので、応用力・状況対応力を養うことができます。

カリキュラム

[<第1単位>1.連動装置の概要]

- 101 連動装置の役割と進歩
- 102 連動図表
- 103 電子連動装置の構成と取り扱い

[<第1単位>2.連動の基礎論理(1)]

- 200 ここで学習する連動図表について
- 201 定位・反位
- 202 鎖錠

- 203 連鎖
- 204 定位鎖錠・反位鎖錠
- 205 過走防護
- 206 片鎖錠
- 207 てっ査鎖錠
- 208 進路鎖錠
- 209 時間鎖錠

[<第2単位>2.連動の基礎論理(2)]

- 210 接近鎖錠・保留鎖錠
- 211 閉路鎖錠

- 212 表示鎖錠
- 213 照査鎖錠
- 214 開通てこ
- 215 線路閉鎖てこ
- 216 車両追跡
- 217 自動復位
- 218 進入記憶
- 219 接近鎖錠の解錠点
- 220 進路鎖錠の解錠
- 221 機器故障アラーム

受講対象者

運転取扱者、信号通信社員、司令社員

教材概要

想定学習時間

- ◆ 3 時間
- 最短実行時間
- ◆ 7 1 分

教材構成

- ◆ Webによる教材配信
- ◆ テスト数 2